

職業生活と家庭生活との両立に資する雇用環境の整備

■一つ目の達成しようとする目標の内容

職員の平均継続勤務年数は、現在、男性11年、女性10年となっており、この差異を埋めるため利用可能な両立支援制度に関する周知徹底を実施します。

具体的には、リーフレットなども活用し男女問わず介護休暇等の取得推進に努め、職業生活と家庭生活との両立に資する雇用環境の整備を行います。

（期間 令和6年4月1日～令和9年3月31日）

■二つ目の達成しようとする目標の内容

労働者の一月あたりの平均残業時間数が15時間（令和6年度実績）となっていますが、約10%縮減を目標に、各月の労働時間（健康管理時間）の状況について、組織全体・部署ごとに徹底的なフォローアップを実施します。

（期間 令和6年4月1日～令和9年3月31日）